※令和４年度以降入学生用

学校番号	413

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	第１学年	教科書『Vision Quest 論理・表現Ⅰ Standard』（啓林館） 副教材『Vision Quest 論理・表現Ⅰ Standard WORKBOOK』（啓林館） 『Vision Quest 総合英語 3rd Edition』（啓林館）

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅰの授業は、英語を「読む」、「聞く」、「話す」、「書く」ことができるようになるための力をつける授業です。特に文法を意識して適切な英語で表現できるように目標を持ち、授業での言語活動に積極的に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・身近な事柄や天候・時間・物の値段など日常的な事柄について、ゆっくり、はっきり話されれば情報を聞き取ることが出来る。 ・英語で指示される日常的な行動について、ゆっくり、はっきり指示されればそのとおりに行動することが出来る。	・身近な話題や物語などの英文を、フレーズごとに読み進めて理解することが出来る。 ・平易な英語で書かれた説明文等の内容を正しく理解することが出来る。	・身近な事柄についての簡単な質問に対し、簡単な単語で応答することが出来る。	・自分のことや好きなことについて簡単なスピーチをすることができる。 ・わかりやすいテーマについて、簡単な表現を使って賛成・反対の意見を述べることが出来る。	・身近な事柄について読んだり聞いたりしたことを、簡単な表現を使って要点をまとめることが出来る。 ・わかりやすいテーマについて、基礎的な表現を使って自分の意見をまとめて書くことが出来る。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・使用される文法の基本形を理解し，それぞれの持つ概念のイメージを適切に把握している。	・身につけた文法知識・技能を活用し，身近な出来事や，自分の考えなどを整理して，対話している相手に伝わるように，表現することができる。	・伝えたいことが相手に伝わるように，積極的に対話を続けようとすることができる。 ・必要な語彙・表現について、自ら調べ、習得しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 “文の種類” Lesson2 “文型”	聞くこと	a: クラブ活動や学校行事についての英語を正確に聞き取ることができる。 b: クラブ活動や学校行事についての英語を聞き、大意を把握している。 c: クラブ活動や学校行事についての英語を聞き、大意を把握しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 文の種類や文型を理解し，それぞれの文の特徴を適切に把握する技能を身に着けている。 b: 基文の種類や文型を理解し，それぞれの文の特徴を適切に把握している。 c: 文の種類や文型を理解し，それぞれの文の特徴を適切に把握しようとしている。	定期考査
		話すこと (やりとり)	a: 文の種類や文型を理解し，場面に応じて使い分けて話す技能を身につけている。 b: 文の種類や文型を理解し，場面に応じて使い分けて対話ができる。 c: 文の種類や文型を理解し，場面に応じて使い分けて対話しようとしている。	ペアワーク活動
		書くこと	a: 文の種類や文型を理解し、状況に応じた文を書く技能を身につけている。 b: 文の種類や文型を理解し、状況に応じた文を書くことができる。 c: 文の種類や文型を理解し、状況に応じた文を書こうとしている。	定期考査 提出課題
	中間考査			
	Lesson3 “基本時制” Lesson4 “完了形” Lesson5 “助動詞”	聞くこと	a: 経験したことや今後の予定について話している会話を正確に聞き取ることができる。 b: 経験したことや今後の予定について話している会話を聞き、大意を把握している。 c: 経験したことや今後の予定について話している会話を聞き、大意を把握しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握する技能を身に着けている。 b: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握している。 c: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握しようとしている。	定期考査
		話すこと (やりとり)	a: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれを使い分けて話す技能を身につけている。 b: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれを使い分けて対話ができる。 c: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれを使い分けて対話しようとしている。	ペアワーク活動 インタビューテスト
		書くこと	a: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれを使い分けて文を書く技能を身につけている。 b: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれを使い分けて文を書くことができる。 c: 基本時制・完了形・助動詞を理解し，それぞれの時制を使い分けて文を書こうとしている。	定期考査 提出課題
	期末考査			
2学期	Lesson6 “受動態（受け身）” Lesson7 “不定詞”	聞くこと	a: 受動態・不定詞・動名詞を使用した会話を正確に聞き取ることができる。 b: 受動態・不定詞・動名詞を使用した会話を聞き、大意を把握している。 c: 受動態・不定詞・動名詞を使用した会話を聞き、大意を把握しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握する技能を身に着けている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

			b: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握している。 c: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握しようとしている。	
	Lesson8 “動名詞”	話すこと （発表）	a: 受動態・不定詞・動名詞の表現を使用し、正しく情報を伝える技能を身につけている。 b: 受動態・不定詞・動名詞の表現を理解し，イラストなども使用しながら効果的に情報を伝えることができる。 c: 受動態・不定詞・動名詞の表現を理解し，イラストなども使用しながら情報を伝えようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それらを用いて文を書く技能を身につけている。 b: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それらを用いて文を書くことができる。 c: 受動態・不定詞・動名詞を理解し，それらを用いて文を書こうとしている。	定期考査 提出課題
	中間考査			
	Lesson9 “分詞” Lesson10 “関係詞”	聞くこと	a:分詞・関係詞を使用した説明を正確に聞き取ることができる。 b:分詞・関係詞を使用した説明を聞き、大意を把握している。 c:分詞・関係詞を使用した説明を聞き、大意を把握しようとしている。	小テスト
		読むこと	a:分詞・関係詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握する技能を身に着けている。 b:分詞・関係詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握している。 c:分詞・関係詞を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握しようとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて話す技能を身につけている。 b:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて対話ができる。 c:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて対話しようとしている。	ペアワーク活動 インタビューテスト
		書くこと	a:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて文を書く技能を身につけている。 b:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて文を書くことができる。 c:分詞・関係詞を理解し，それらを用いて文を書こうとしている。	定期考査 提出課題
	期末考査			
3 学期	Lesson11 “比較” Lesson12 “仮定法”	聞くこと	a: 比較・仮定法を使用した説明を正確に聞き取ることができる。 b: 比較・仮定法を使用した説明を聞き、大意を把握している。 c: 比較・仮定法を使用した説明を聞き、大意を把握しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 比較・仮定法を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握する技能を身に着けている。 b: 比較・仮定法を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握している。 c: 比較・仮定法を理解し，それぞれが持つ概念のイメージを適切に把握しようとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 将来の夢について話すために必要な技能を身につけている。 b: 将来の夢について話すことができる。 c: 将来の夢について話すために必要な語彙を調べている。	ペアワーク活動
		書くこと	a: 比較・仮定法を理解し，それらを用いて文を書く技能を身につけている。 b: 比較・仮定法を理解し，それらを用いて文を書くことができる。	定期考査 提出課題

※令和４年度以降入学生用

			c: 比較・仮定法を理解し，それらを用いて文を書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度